

工学部

【アドミッション・ポリシー】

大阪大学のアドミッション・ポリシーのもとに、工学部では、人類社会の現状と将来について深い関心を持ち、その課題発見と解決に貢献しようとする意欲に溢れ、次のような資質を持つ人を求めています。

- (1) 高等学校等における各種の学習内容を幅広く理解している。
- (2) 工学の基礎学問である高等学校等における数学、理科を深く論理的に理解している。
- (3) 自分の考えを的確に伝えるための表現力を身につけている。
- (4) 広い観点から主体的に問題に取り組み、論理的に考察することができる。
- (5) 基本的なコミュニケーション力を身につけている。

本学部の入学試験では上記の人材を多面的な評価尺度で選抜するために、(1)に対しては、大学入試センター試験において、国語、地理歴史・公民、理科、数学、外国語を課す一方で、(2)を特に重視した理科、数学、外国語を対象とした配点を採用するとともに、個別学力検査等においては、理科・数学・外国語の記述形式により(2)～(4)に優れた能力を有している人を選抜するという二段階選抜によって見出します。

さらに、推薦入試や帰国生徒特別入試、私費外国人留学生特別入試等の特別入試や、高等専門学校から本学部3年次への編入学試験では各個人の能力及び(3)～(5)を重視し、多様な選抜試験によって優れた人材を見出します。